

第 72 回  
東北地方交通審議会  
船員部会議事要録

平成 26 年 10 月 24 日  
東北地方交通審議会  
船員部会事務局

# 東北地方交通審議会

## 第72回船員部会

日 時 平成26年10月24日（金） 15:30～

場 所 仙台第4合同庁舎 4階会議室

出席者 公益委員 : 長谷部部会長、高橋部会長代理、佐々木委員（欠席）、  
船津委員

労働者委員 : 紺野委員、正路委員、鈴木委員

使用者委員 : 鶴本委員（欠席）、佐藤委員、湯村委員

運輸局 : 矢島海事振興部長、村木海事振興部次長  
遠藤海上安全環境部船員労働環境・海技資格課長  
鈴木海事振興部船員労政課長  
佐々木労政係長

議 題 (1) 管内の雇用等の状況について

(2) その他

### 配付資料

- 資料1 船員職業安定業務取扱状況説明資料（平成26年8月分）
- 資料2 新規求人・求職数（東北管内：3年対比）
- 資料3 有効求人・求職数（東北管内：3年対比）
- 資料4 新規求人・求職数（全国）
- 資料5 有効求人・求職数（全国）
- 資料6 有効求人倍率（東北管内）
- 資料7 有効求人倍率（全国）
- 資料8 「めざせ！海技者セミナー in 仙台」開催結果概要
- 資料9 平成26年度船員労働安全衛生月間活動報告
- 資料10 新聞情報

## 議 事 概 要

### ◎開 会

#### 【村木海事振興部次長】

〔第72回船員部会の成立について報告〕

〔配付資料確認〕

### ◎議 事

#### 【長谷部部会長】

議題に入ります前に、先月末をもって部会長代理でございました村上委員が退任されましたので、船員部会運営規則第6条第7項により、部会長代理は部会長が指名することとされておりますので、新たに高橋委員を部会長代理として指名したいと思っておりますので、皆さんよろしく願いいたします。

それでは早速、議事に入りたいと思っております。

お手元にあります議事次第の議題(1)管内の雇用等の状況について、事務局から報告願います。

#### (1) 管内の雇用等の状況について

〔船員労政課長より資料1から資料8に基づき報告〕

#### 【長谷部部会長】

ただいまの報告内容につきましてご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

労働力市場、需要過多供給不足、状況依然として変わらずと、こういう状況でしょうかね。大きなトレンドとしては。

#### 【鈴木船員労政課長】

そうですね。全国的に見ると、求人の数が高止まりしていて、求職者がちょっと減少という傾向がまだ続いているということで、求人倍率的には高いという状況がまだ続いているといったところです。

#### 【長谷部部会長】

というところでございますけれども、いかがですか。コメントも含めて何かありましたら、よろしいですか。

それでは、ご了承いただいたということで次に進みたいと思っております。

#### (2) その他

#### 【長谷部部会長】

続きまして、議題(2)その他に入ります。

まず、最初に、資料9の平成26年度船員労働安全衛生月間活動報告につきまして、事務局の方から報告をお願いいたします。

## 【遠藤船員労働環境・海技資格課長】

船員労働環境・海技資格課長の遠藤と申します。よろしくお願いたします。

それでは、資料9の平成26年度の船員労働安全衛生月間活動につきまして、ご報告をさせていただきます。

船員さんの乗船する船舶というのは、商船とか漁船、色々ございますけども、事業主の方、或いは労働者にとりまして、労働環境の改善というのは非常に重要なことございまして、就職或いは雇用にも大きく影響するのではないかというように思っております。

船員労働安全衛生月間につきましては、船員の労働災害の防止を目的といたしまして、毎年9月に全国一斉に、さまざまな取り組みが行われております。昭和32年の第1回から数えまして、今年度で58回目ということになっています。

1ぽつの方に東北運輸局管内での訪船指導の関係を載せておりますけども、9月の月間を中心にいたしまして、7月、8月のさんま、8月の沖底の関係ですね、出漁前の訪船指導、或いは9月の月間中の訪船指導において、作業時における死傷災害、海中転落、海難による死亡災害の防止対策の徹底などを重点事項といたしまして、運輸局、運輸支局、それから海事事務所職員、各地区の船員災害防止協議会の指導員が訪船をいたしまして、作業環境の整備状況や救命設備の点検状況の確認を実施いたしまして、作業用救命衣の着用の徹底、安全標識の表示、水質検査の実施などに関して指導を行っております。

今年度は、東北管内におきまして212隻に訪船をいたしまして指導を実施しております。内訳は表に記載のとおりです。

また、その他に安全に関するポスター1,000枚、それから標語のビラ950枚、しおり800冊の配布なども行っております。

2ぽつの方ですけれども、その他の月間の取り組みといたしまして、9月11日に塩竈市において開催されました船員災害防止東北大会、これは船員災害防止協会東北支部の主催で開催されているんですけども、船員の労働災害の防止に貢献された個人に対する支部長表彰や記念講演が行われております。

船員災害防止大会宣言では、船員災害、疾病の減少のため、家族も一体となって活動を推進していくという宣言がなされています。

3ぽつの方ですけれども、カーフェリー「きたかみ」船内で訪船診療ということで、「きたかみ」に乗船されている方、その他、他の数社の船員さんに参加いただきまして、太平洋フェリー、掖済会病院の協力を得まして開催されています。

船員の疾病の減少に関しても取り組みを推進しているといったところございまして、内容は記載されているとおりになります。医師による健康相談と健康講座の実施となっております。

4ぽつの方ですけれども、東北各地におきまして、安全衛生講習会といったものを実施しております。実施内容は表に記載のとおりで、合計で235名が参加をしております。

安全衛生月間活動に関する報告は以上になります。

## 【長谷部部会長】

ありがとうございます。月間活動として内容の報告ということですが、何かご意見、

ご質問等ございますでしょうか。正路委員。

【正路労働者委員】

今年の訪船した212隻の中で、何か問題のあるような船舶というのはあったんでしょうか。

【遠藤船員労働環境・海技資格課長】

各地区、青森から小名浜までやっておりまして、指導したのが、細かいところがございますけれども、操練の記録の記載の漏れとか、あとは発航前検査記録簿の記載方法にちょっと難点があったとか、何点か報告は来ております。

それを見ると、ちょっと件数は幾らか出ております。これらに対しては、その場で改善するような指導を行っています。

【正路労働者委員】

よろしいです。

【長谷部部会長】

よろしいですか。どうもありがとうございます。他にございますでしょうか。紺野委員。

【紺野労働者委員】

もう一点なんですけども、この訪船隻数で、青森が今年度極端に減少しているんですけれども、何か特段。

【遠藤船員労働環境・海技資格課長】

実は、もうちょっと行っていますけれども、9月最初に行くと、ある程度、入港している船の関係もあると思うんですけれども、なければ行っても空振りになってしまいますし、それに結構遅い時期になると殆ど他局に行かれてしまっているんです。

そういったことで、もしかすると、出遅れたのかもしれないというのがありますけれども、本局でも仙台港に私も行ったんですけれども、結構、既に行かれていて、ビラとかそういったのを配っただけで、点検といいますか指導まで至らないものも結構ありました。そういったことだと思います。

【長谷部部会長】

よろしいですか。（「はい」の声あり）他にございますか。

ありませんでしたら、ご了承いただいたということで次に進みたいと思います。

先月の船員部会で労働者前委員の高橋委員から交通政策基本法に基づく基本計画の進捗状況についてのご質問がありましたので、事務局の方からその報告をいただけるということです。よろしく申し上げます。

【矢島海事振興部長】

では、高橋委員からのご質問についてお答えをしたいと思います。

当基本計画につきましては、平成26年8月21日の交通政策審議会交通体系分科会計画部会におきまして当基本計画の中間とりまとめ（案）の審議が行われました。

これを経まして、26年9月5日にいわゆるパブリックコメント、意見の募集を行いました。これが25日締めで行われたところでございます。

これを踏まえまして、今後年内を目途に、基本計画を閣議決定する予定になっております。このような形で今現在進んでいるところでございます。

ちなみに、当内容につきましては、前高橋委員の方に別途ご報告したところでございます。

【長谷部部会長】

ありがとうございます。この点に関しまして、労働者側の方から何か引き継ぎ質問等ございますか。これでよろしいですか。（「はい」の声あり）

進捗状況についての情報を受けたということですね。ありがとうございました。

それでは、今の報告についてもうよろしいですね。

ご了承いただいたということで次に進みたいと思いますが、委員の皆さんからのいつもの情報提供です。

労働者委員の方からよろしくをお願いします。

【鈴木労働者委員】

新聞情報の中に、4ページにスルメイカの不漁という記事があるのですが、台風19号が通過した後に、日曜日あたりからなんですが、スルメの漁が出てきて、沖底も満船状態、あと八戸の小型イカ釣りも、この間2～3日前で40隻位で、1,400～1,500を発泡で揚げていたので、ここに来て大分漁が出てきて値段も下がってきちゃって、今まで10キロ4,000円～5,000円の間だったのが3,000円ちょっとに下がってきて、今、値段調整という形で漁も出ないで休みながら出ています。そういう状況になっています。

【長谷部部会長】

ありがとうございます。他にいかがですか。正路委員。

【正路労働者委員】

海員組合のことになりますが、来月の4日～7日までの4日間、東京の晴海で定期全国大会を開催いたします。

それで、会議内容は、活動報告の承認、次年度の活動方針案の決定と役員の選挙というのが主な内容になっております。以上です。

【長谷部部会長】

中身については、特段教えていただけることはないのですか。

【正路労働者委員】

活動方針がまだ決定していないので。

【長谷部部会長】

そうですか。

【正路労働者委員】

各地区で、色々議論がなされて、それが話し合われます。

【長谷部部会長】

そうですか。はい分かりました。それでは十分準備して下さい。よろしくをお願いします。

それ以外にはいかがですか。（「いいです」の声あり）よろしいですか。また次回よろしくをお願いします。

それでは、使用者委員の方から何か情報提供いただけますでしょうか。

湯村委員、お願いします。

【湯村使用者委員】

内航の方は、依然として相変わらずの状態が続いているんですけども、4月の消費税増税当初、さほどその影響はないんじゃないかというように見られていたんですけども、大きな影響はないんですけど、それが結構期間が長引いたという影響で、荷動きがちょっと落ち込んでいた状況がしばらく続いていたんですけども、あと、それにはもう一つ理由があって、建築現場なんかの人材不足というのがあって、工事がなかなか進捗しないという状況もあったので、輸送貨物もいまいち伸びなかったんですけども、8月の盆以降、ようやく回復の兆しが見え始めているというような状況です。

内航のバロメーターに鉄鋼の生産量があるんですけども、鉄鋼の生産量がここに来て順調に伸び始めたということで、荷動きがこれから活発化してくるんじゃないかと。

それに伴って台風等で積み残しがあった分もありますので、船舶がちょっと回復ぎみになっていますので、運賃上昇も見込めるんじゃないかというような見通しがあるようです。

【長谷部部会長】

明るい兆しで景気が良くなるかもという話ですね。

【湯村使用者委員】

なかなか現実のものにならないんですけども。

【長谷部部会長】

佐藤委員はいかがですか。

【佐藤使用者委員】

旅客船業界自体、今年の9月は、台風がなくていい状況で運航されましたけれども、10月になって18号、19号と連続で、殆どの事業者が運休されましたので、10月は最近お客さんの数が減っている中で、かなりのダメージがあったのかなと。

ただ、最近、外国人の観光客が目立つような増え方がされているのがいい傾向かなと思っています。

今、何回もおいでになっている中国人、或いは台湾から来るお客さんが個人で自由にインターネット、それからお互いにブログを見ながら、メジャーでない施設に行っているんですよ。

だから、そういうのが段々増えてくれば、東北全体でもいいかなと思って。

地方創生、今政府でも一生懸命やっていますので、それを幾らか期待しながら、これから頑張っていきたいなと思っています。

【船津公益委員】

言葉の問題とかもあまりないんですか。

【佐藤使用者委員】

そうですね。日本人、非常に消極的だからね。積極的だと言葉の障害というのはあまりないですよ。身振り手振りでも何か通じるような。

でも、今の若い人たち、みんな英語はできるようですからね。私らは遊覧航路で殆ど3ヶ国語で案内できるようにしていますから。

例えば、英語圏のお客さんが1人でも乗ると、日本語と英語とミックスで放送す

るようにはしています。

【長谷部部会長】

3カ国語というのは、英語と…。

【佐藤使用者委員】

中国語と韓国語。最近、タイのお客さんも増えてきていますけれども、あっちから来るお客さんは、殆ど英語で対応できるかなと。

ただ、結構増えてきている香港のお客さんも、ああいう状況だから、なかなか。悪い方のマインドになっているのかなと思っているのでね。

【鈴木労働者委員】

何かテレビ見ますとね、中国と韓国とは、大分仲悪いような感じがするんですけども、やっぱり観光は別なんでしょうね。中国と韓国の人、結構増えてきているということはね。

【佐藤使用者委員】

そうですね、我々業界で聞くと、台湾のお客さんが東北にはかなり多いですね。やはり台湾が20年位前から中間層以上が来るようになって、もう東京とか京都、大阪に何回か行っていますから、今度東北ということで、特に、今紅葉を見に南の方、東南アジアの方は紅葉ないですから、それを見に来ていますね。

【長谷部部会長】

韓国もそうでしたよ。今朝方、飛行機で飛んでくる時に仁川空港、中国人、台湾人だと思ったんですけども、たくさん韓国に行って紅葉とか見に行っていたみたいですよ。

中国人、韓国人、日本にもいっぱい韓国の人たち来ていますでしょうから。でも、日本人が韓国に行かないということで問題になっていたみたいですけれども。外国から来てくれる分には、とてもいいことですね。

【佐藤使用者委員】

それもトップセールスだからね。大統領がああいうふうなんでしょう、やっぱり日本人も引いてしまうよね。

【長谷部部会長】

でも、韓国人も減っているんですか。

【佐藤使用者委員】

いや、減ってはいないですけども、観光地には韓国のお客さんは殆ど流れてこない。だから、どこに行っているんだか不思議なんだけれどもね。ビジネスかもしれないし、中国人は結構観光地にいますけれどもね。

ただ、やっぱり風評被害がまだまだ、外国人にとっては、非常にダメージ大きいですね。ですから、北海道に行くと中国人いっぱいいるけれども、東北だとなかなか目立つようなお客さんではないですね。

でも、放射能よりもPM2.5の方が怖いような気がするしね。

【長谷部部会長】

色々ありますが、是非、観光産業、観光立国で頑張っていたいただきたいと思います。

【佐藤使用者委員】

そうですね。



【長谷部部会長】

その他ございますか、何か。

もし無ければ、今日はこのくらいで閉じてよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

ありがとうございました。では、本日の議事はこれで終了となります。

◎ 閉 会